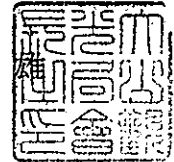




発 歴 第 2 号
平成29年4月26日

鳥取県知事 平井 伸治 様

一般社団法人大山観光局
代表理事 足 立 敏



鳥取県立大山自然歴史館の委託業務に関する
平成28年度事業報告書について

標記につきまして、鳥取県立大山自然歴史館委託業務仕様書に基づき、別添
のとおり提出いたしますので、よろしくお願いいたします。

担当

鳥取県立大山自然歴史館
マネージャー 原敏寿
(電 話) 0859-52-2327
(ファクシミリ) 0859-52-2330

鳥取県立大山自然歴史館の委託業務に関する
平成28年度事業報告書

一般社団法人大山観光局

鳥取県立大山自然歴史館の委託業務に関する平成28年度事業報告書

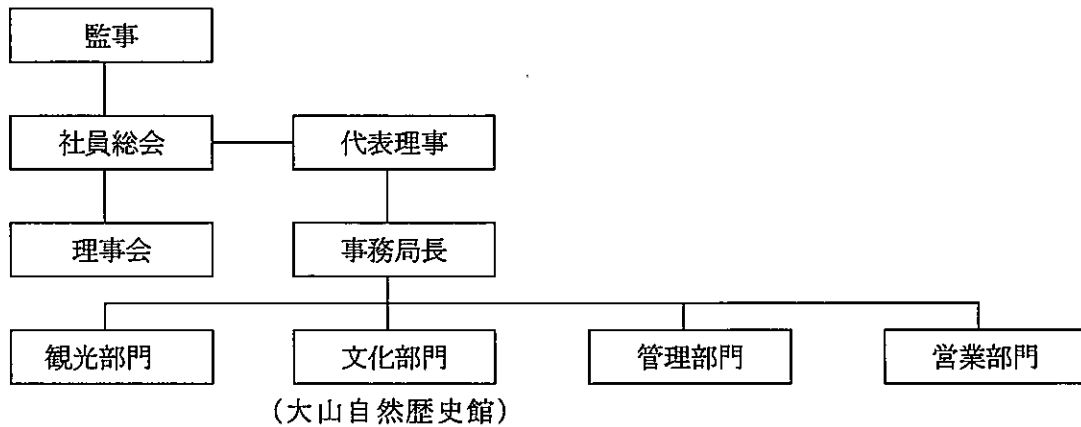
目次

I	施設の管理業務	2
1	組織及び職員の配置等	
2	休館日等	
3	備品管理業務	
4	維持管理業務	
5	再委託の状況	
6	電気水道使用量	
7	その他	
II	事業等の運営状況	7
1	入館者数	
2	主催事業	
3	常設展示	
4	要請解説等の状況	
5	利用促進	
6	利用者のニーズの把握	
7	その他	
III	収支状況	15
IV	資料	別紙
1	別表1, 2, 3	
2	今年度使用したチラシ等	
3	調査等に基づく情報提供例	

I 施設の管理業務

1 組織及び職員の配置等

(1) 観光局全体組織図



(2) 大山自然歴史館職員構成 (大山自然歴史館在勤職員)

館長(1)

マネージャー(1)

学芸解説員(2)

(3) 外部スタッフ

大山自然歴史館運営委員(7)

大山自然観察会指導員(38) <分野: 地6, 植14, 動9, 歴9> 28年4月1日現在

山岳情報スタッフ(若干名)

学芸スタッフ(若干名)

2 休館日等

休館日 28年12月29日～29年1月3日

臨時休館日 28年9月5日、29年3月21日(ともにワックス清掃実施日)

開館時間 午前9時～午後5時

午前9時～午後6時30分(7月21日～8月20日)

3 備品管理業務

平成28年4月29日 備品点検

平成29年3月10日 備品点検

4 維持管理業務

(1) 日常点検、警備

① 日常点検、警備

- ・ 1日3回の職員による館内巡視、異常確認
- ・ 館内をビデオカメラにて常時モニター（8台）
- ・ 閉館時間帯は、
に警備依頼（機械警備）

② 随時点検

10月5日 台風18号接近 被害なし

10月21日 地震 施設設備、展示に被害なし

倉庫内での備品の転倒程度

エレベーター自動停止（22日復旧）

(2) 通常清掃

年間124回（期日省略）

(3) 特別清掃

5月16日	高所、窓清掃
9月5日	特別清掃（ワックスがけ）、臨時休館
9月29日	高所、窓清掃
3月21日	特別清掃（ワックスがけ）、臨時休館

(4) エレベータ点検

4月12日	異常なし
5月26日	異常なし
6月23日	異常なし
7月29日	異常なし
8月19日	異常なし
9月16日	異常なし
10月14日	異常なし
11月17日	異常なし
12月21日	異常なし
1月30日	異常なし
2月20日	異常なし
3月28日	異常なし

(5) 自家用電気工作物点検

4月27日	異常なし
5月19日	異常なし
6月15日	異常なし
7月14日	異常なし
8月20日	異常なし
9月17日	異常なし
10月19日	異常なし
11月21日	異常なし
12月8日	異常なし
1月26日	異常なし
2月16日	異常なし
3月29日	異常なし

(6) 消火設備点検・消防関係

9月2日	消防設備総合点検（点検中、屋外消火栓配管破損）
10月17日	消防設備点検（消火栓放水点検）
10月26日	消防設備点検結果報告書を大山消防署に提出

(7) 冷暖房切替 空調点検

5月12日	冷暖房切替作業（暖房→冷房）
5月12日	空調機器点検作業
5月12日	フロン点検
10月31日	冷暖房切替（冷房→暖房）

(8) 地下タンク点検

6月20日	異常有り
7月22日	地下タンク点検結果受領（異常有り）
7月22日	・大山消防署及び西部消防局予防課危険物係報告相談 ・鳥取県に地下タンク異常にかかる状況を報告
8月8日	地下タンク漏洩箇所特定作業
8月24日	地下タンク漏洩箇所特定作業
9月7日	地下タンク関係、鳥取県と協議
9月8日	地下タンク関係、鳥取県及び業者と協議
9月21日	地下タンク追加検査

10月12日	地下タンク漏洩箇所特定作業報告書受領
10月13日	地下タンク漏洩検査及び修繕について鳥取県、西部消防局、業者と連絡調整
10月31日	地下タンク修繕及び再点検

(9) 屋根点検

5月19日	実施
-------	----

(10) 除雪

積雪に応じて適宜実施（入り口等除雪 雪庇落とし）

(11) 破損等及び修繕

①施設

8月3日	庇防水工事（事務室雨漏り対策）
8月6日	2階排煙窓作動調整
8月23日	男子トイレ排水不良修繕
8月31日	2階排煙窓修繕
10月11日	消火栓外部配管修繕
10月12日	消火栓外部配管修繕（追加修繕）
10月26日	誘導灯予備電池交
11月30日	雪よけ囲い設置
随時	歴史館周辺環境整備

②設備

2月15日	鳥取県Wi-Fi端末交換
随時	蛍光管、スポットライト球等消耗品交換などの日常的な維持管理
随時	倉庫等整理清掃

(12) その他

- 4月1日 電力購入先変更（中国電力から伊藤忠エネクス株式会社へ変更）
- 6月6日 鳥取県営繕課検査
- 6月21日 指定管理現地実地調査
- 8月23日 大山町防災無線端末設置
- 9月14日 事務監査（15日）
- 10月4日 リニューアルについて鳥取県と打ち合わせ
- 10月13日 消防設備点検契約（吉備総合電設 28年10月～29年3月）

- 10月26日 電気メーター定期交換
- 10月25日 地震被害視察（鳥取県平井知事外）
- 11月15日 鳥取県監査
- 11月15日 鳥取県監査
- 1月12日 鳥取県みどり豊かな自然課、生活環境局改築視察
- 2月7日 鳥取県と打ち合わせ

5 再委託の状況

業務内容	委託先
冷暖房切り替えおよび設備点検	
自家用小型電気工作物保守管理	
昇降機設備保守点検	
特別清掃業務	
機械警備	
空調設備点検	
日常清掃	
日常清掃	
除雪	

6 電気水道使用量

別表1

7 その他

Ⅱ 事業等の運営状況

1 入館者数

(1) 年間入館者数

58,820人 (詳細別表2)

(2) 月別入館者数

別表2

2 主催事業

(1) 野外事業

① 大山自然観察会

期 日	観察会名	参加者	備 考
5月1日	春の大山自然観察会	12	
5月8日	春の大山自然観察会	21	
5月15日	春の大山自然観察会	21	
5月22日	春の大山自然観察会	14	
5月29日	春の大山自然観察会	3	
7月24日	夏の大山自然観察会	8	
7月31日	夏の大山自然観察会	21	
8月7日	夏の大山自然観察会	20	
8月11日	夏の大山自然観察会	13	
8月14日	夏の大山自然観察会	15	
10月2日	秋の大山自然観察会	4	
10月9日	秋の大山自然観察会	12	
10月16日	秋の大山自然観察会	11	
10月23日	秋の大山自然観察会	7	

② 大山道自然観察会 (大山道再発見事業)

期 日	観察会名	参加者	備 考
4月3日	春の大山道自然観察会 (溝口道)	13	
11月12日	秋の大山道自然観察会 (尾高道)	24	

③ 指導員提案型自然講座 (専門分野別観察会)

期 日	観察会名	参加者	備 考
4月16日	奥日野探訪 (日野川源流と化石めぐ)	20	

	り)		
5月28日	春の野鳥観察会	18	
6月19日	元谷観察会	12	
7月23日	夜の昆虫観察会	35	
11月19日	秋の野鳥観察会	9	

④館主催観察会

期 日	観察会名	参加者	備 考
5月6日	奥大山自然観察会	19	鏡ヶ成国民休暇村
6月11日	夕方観察会	19	
6月12日	ゲンジボタル観察会	15	会場：江府町
6月25日	蝶と甲虫観察会	9	
7月16日	ヒメボタル観察会	32	
1月21日	冬の自然観察会「巨大ブナを見に行こう」	13	
2月18日	冬の自然観察会	21	
3月18日	冬の自然観察会（木谷沢）	5	

⑤関連講座

期 日	観察会名	参加者	備 考
10月15日	キノコ観察会	11	県立博物館と共催

(2) 展示事業

①企画展

期 日	種 別	表 題	備 考
6月1日	企画展示	ホテルの世界	6月28日まで
7月30日	企画展示	鳥取県の山	9月4日まで
11月16日	企画展示	鳥取県の山（再展示）	

②一般展示

期 日	種 別	表 題	備 考
4月23日	一般展示	愛鳥週間写真展「大山の仲間たち」	5月15日まで
5月18日	一般展示	日野川スマホ携帯写真コンテスト入賞作品展」	5月29日まで
7月1日	一般展示	神野勇油彩画展	7月27日まで

9月8日	公募展	ふるさと作品展	9月28日まで
10月1日	一般展示	松下順一作品展「大山36景」	10月26日まで
10月29日	一般展示	カエル工房作品展	11月13日まで
1月23日	一般展示	大山四季写真コンテスト入賞作品展	

(3) 出前講座

①大山あれこれ勉強会～じげを知ろう～

期 日	観察会名	参加者数	備考
4月13日	じげあれこれ	9	
5月25日	じげあれこれ	11	
6月22日	じげあれこれ	12	
7月16日	じげあれこれ	11	
10月19日	じげあれこれ	8	
11月16日	じげあれこれ	3	

②移動大山自然歴史館

期 日	観察会名	参加者数	備考
2月8日	移動歴史館（老人福祉施設ほほえみ）	26	
3月10日	移動歴史館（江府町社会福祉協議会）	18	

(4) ワークショップ

期 日	観察会名	参加者数	備 考
7月30日	ミニチュアツリーハウスを作ろう	25	
11月5日	ワークショップ「カエルのブローチ作り」	16	
11月23日	杉玉作り	13	

(5) 芸術、歴史文化講座

①歴史文化講座

期 日	観察会名	参加者数	備 考
6月18日	大山民話の夕べ	29	
8月27日	大山歴史散歩	14	
9月17日	大山歴史散歩	22	

3 常設展示

(1) 展示内容

常 設 展 示 会 場	大山の誕生	百万年前からの大山の形成、ブナ林の重要性など。 大山立体ガイド、ブナなどの年輪、岩石標本、大山の形・色・光
	大山を仰ぐ	大山寺・大神山神社と大山信仰、大山のにぎわいなど。 地蔵と石像、伝説と動植物、年中行事
	大山に生きる	人や生き物と大山の伏流水の恵み、それを支えるブナ林など。 頂上からの展望、こころの恵み（文芸）、ブナ林、広域マップ
	大山とふれあう	大山の豊かな自然の魅力、山地崩壊と自然保護活動など。 大山の生き物（四季の花、鳥、昆虫）、大山と自然保護
企画展示室		企画展、一般展示、研修会等
その他		季節情報（植物、動物、登山関係等）、具体物（木の実等）展示、関係マップ等、各種パンフレット、他施設情報

(2) 特別展示

6月3日	特別展示	日本遺産紹介展示	継続中
------	------	----------	-----

(3) 新規展示等

8月15日 ムササビ剥製新規展示

8月18日 野鳥羽根標本新規展示

1月13日 ノウサギ剥製展示追加

2月3日 新規生物レプリカ展示（シマヘビ、ヒダサンショウウオ）

(4) 季節展示

登山道、植物、景観、解説等を季節に合わせて随時展示

4 要請解説等の状況

	参加人数	保育園	小・中学		高校	専門学校 ・大学	社会教育機関 その他	合計 (件数)
			県内	県外				
4月	75				2			2
5月	238		1			1	4	6
6月	47				1		1	2
7月	33			1			1	2
8月	88						4	4
9月	102		2			2	1	5

10月	228		2		2		3	7
11月	82						4	4
12月	100						2	2
1月	126		1				1	2
2月	0							0
3月	0							0
合計	1119		6	1	5	3	21	36

○保育園児や小学生児童への館内解説では館内を見学すると解けるクイズを取り入れている。

5 利用促進

(1) ホームページ

山岳情報、生物情報、イベント情報等を随時更新

(2) チラシ等（*別添資料参照）

①年間イベントカレンダー作成

②イベントチラシ作成

③個別イベントの募集チラシ作成（イベントごとに作成）

(3) 新聞等への広告掲載

期 日	報道機関	内 容
4月13日	山陰中央新報	一般展示広報、主催事業募集等
5月11日	山陰中央新報	一般展示広報、主催事業募集等
6月3日	日本海新聞	歴史館紹介等
6月22日	山陰中央新報	一般展示広報、主催事業募集等
6月30日	山陰中央新報	一般展示広報、主催事業募集等
7月13日	山陰中央新報	神野勇油彩画展などの広告掲載
7月22日	山陰中央新報	スタンプラリー広告掲載
7月27日	山陰中央新報	夏の企画展他の広告掲載
7月30日	日本海新聞	夏用フリーペーパーに広告掲載
8月24日	山陰中央新報	9月開催公募展などの広告掲載
9月10日	山陰中央新報	大山自然歴史館の紹介（フリーペーパー）
9月10日	日本海新聞	大山自然歴史館の紹介（フリーペーパー）
9月27日	日本海新聞	大山自然歴史館の紹介
9月28日	山陰中央新報	秋の事業紹介等
10月12日	山陰中央新報	秋の展示、事業

10月26日	山陰中央新報	秋の展示、事業
3月31日	山陰中央新報	野鳥写真展、春のイベント

(4) 報道機関に取り上げられた事例、取材協力等

期日	報道機関	内容
4月8日	テレビ新広島	撮影協力(カエル工房展示品関係)
4月11日	BSS	番組作成協力(事前調査)
4月20日	BSS	番組作成協力
4月25日	日本海テレビ	牛馬市の写真提供
4月26日	朝日新聞	取材協力
4月26日	中海テレビ	番組制作協力
5月4日	NHK	大神山神社屋根破損取材協力。
5月5日	中海テレビ	写真展「大山の仲間たち」取材。放映
5月9日	日本海新聞	写真展「大山の仲間たち」取材。12日掲載
5月13日	NHK	写真展「大山の仲間たち」取材。同日放映
6月1日	山陰中央新報	ホテル展取材
6月7日	NHK	ホテル展取材
6月7日	中海テレビ	ホテル展取材
6月10日	山陰中央テレビ	取材協力(アナグマ)
6月10日	日本海新聞	ホテル展取材
6月10日	日本海テレビ	ホテル展取材
6月18日	報道各社	取材協力(国史跡指定答申)
6月21日	山陰中央テレビ	取材協力(ヤマネ)
6月25日	山陰放送	取材協力
7月1日	大山チャンネル	神野勇油彩画展取材放映
7月13日	毎日新聞	天皇陛下について
7月13日	山陰中央新報	天皇陛下について
8月17日	日本海新聞	夏の企画展取材
9月8日	日本海新聞	公募展取材
10月2日	日本海新聞	松下順一作品展について取材(10月5日掲載)
10月22日	中海テレビ	松下順一作品展について取材(27日より放映)
11月7日	山陰中央新報	取材(セイタカアワダチソウ他)
2月3日	日本海新聞	取材
2月10日	FM山陰	番組内情報提供

6 利用者のニーズの把握

(1) 把握の方法

事業後のアンケート、窓口、電話、ホームページでの問い合わせ等に関しては、直接要望等に対応するとともに、内容を分析し、利用者のニーズを把握に努めた。

(2) ニーズの実際

利用者のニーズを分析すると、自然観察会など大山自然歴史館の事業に関わることと広く大山に関わることに大別できる。歴史館に関わることとしては、事業に対する問い合わせが多い。また、事業後のアンケートでは、事業への肯定的評価と事業の継続ニーズが多い。

大山に関わる一般的な要望、問い合わせは、登山に関すること、動植物の状況、積雪、各施設へのアクセス等とそれに関わる資料等の要望が中心である。

(3) ニーズに対する対応

(2)のようなニーズによりの確に対応するため、山岳スタッフ等による現地調査、大山自然歴史館職員による日常的な調査や現地確認作業などによってきめ細やかに情報収集するとともに、館内の掲示、マップ等の資料作成やその提供により、利用者のニーズにこたえられるよう努めた。また、情報は、迅速にホームページにアップし、利用者の利便性を図るようにしている。

現地調査や情報提供例

- ・山岳スタッフによる調査（別掲Ⅱ－８－（３）－①）
- ・随時 大山の状況について調査（植生や変化、降雪等）
- ・情報提供例（別紙）

7 その他

(1) 職員研修

随時	主催事業事前調査、打ち合わせ
随時	山岳、季節情報、動植物調査
随時	事業に関わる専門性向上研修
11月27日	講演会参加（ホテルについて）
12月14日	観光関係研修参加
2月6日	日本遺産視察研修（神奈川県、群馬県 2月8日まで）
2月22日	大山開山1300年関連研修参加
3月1日	大山開山1300年関連研修参加
3月1日	大山開山1300年関連研修参加
3月29日	消防、避難訓練実施

(2) 会議等 (歴史館主催)

期 日	内 容
4月9日	自然観察指導員会議
11月27日	自然観察指導員会議
3月23日	大山自然歴史館運営委員会

(3) 情報収集

①山岳情報スタッフ

	回数	コース	備考
4月	3	毛無山、船通山、ユートピア	
5月	0		
6月	3	ユートピア、烏ヶ山、夏山登山道	
7月	4	ユートピア、烏ヶ山、夏山登山道、川床	お花畑のシーズン (下旬)
8月	1	ユートピア	お花畑のシーズン (中旬)
9月	0		
10月	2	夏山登山道、船上山	
11月	1	烏ヶ山	
12月	0		積雪期
1月	0		積雪期
2月	0		積雪期
3月	0		積雪期

(4) 学芸スタッフによる活動

- ・企画展の展示補助 (会場設営含む)
- ・企画展等の展示用イラストおよびグラフィック作成
- ・印刷物のデザイン
- ・イベント準備、会場設営補助
- ・所蔵資料の整理、資料作成補助
- ・野外活動の補助

(5) 他団体、地域との協力、連携、情報提供等 (報道関係を除く)

4月8日	美化パトロール参加
4月16日	大山大山お地蔵様フェスティバル幼児作品展示協力 (25日まで)
4月19日	大山頂上を保護する会に参加
4月19日	大山の美化を推進する会に参加
6月1日	はまなご神事取材

6月14日	希少植物大山町調査に協力
7月14日	ひとり神事取材
7月29日	山頂植生調査
8月8日	頂定点調査協力
8月9日	コココーラ研修協力
8月11日	山の日制定記念フォーラム協力
8月11日	鳥取県緑豊かな自然課業務協力
8月11日	大山寺地域事業に協力（15日まで）
8月30日	一木一石運動準備協力
9月9日	参道石畳補修協力
9月30日	山頂保全作業に協力
10月5日	美化パトロールに参加
10月12日	にぎわいプロジェクト会議参加
10月16日	大山一斉清掃に参加
10月22日	鳥取県みどり豊かな自然課に大山元気キャンペーンのため写真提供
10月25日	国立公園満喫プロジェクト関連視察
11月14日	国立公園満喫プロジェクト会議参加
11月16日	鳥取県による東京の報道関係者現地視察
2月3日	大山寺節分会取材
3月2日	森林シンポジウム講師（矢田貝館長）
随時	登山道、植物調査等
随時	歴史館周辺環境整備
随時	各報道機関の大山取材（紅葉、初冠雪等）に協力（随時）

Ⅲ 収支状況

別表3

IV 資料

別表1

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年計
水道(m ³)	19	20	17	12	13	25	32	18	7	3	5	5	176
使用料(円)	3,191	3,364	2,845	1,981	2,154	4,228	5,437	3,018	1,290	1,290	1,290	1,290	31,378
電気(khw)	5,142	5,702	5,085	5,836	6,508	5,270	5,738	5,475	5,174	5,461	5,390	5,683	66,464
使用料(円)	116,613	125,115	116,234	129,751	131,553	116,585	115,948	113,107	109,960	113,448	113,914	118,991	1,421,219

別表2

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年計
入館者数(人)	3,505	6,741	4,376	5,563	9,379	5,288	7,623	8,446	2,140	1,759	1,869	2,131	58,820

28年度 鳥取県立大山自然歴史館決算書

期間:平成28年4月～平成29年3月

区分	番号	項目	予算額(A)	決算額(B)	A-B	備考
【収入】	1	県委託料	31,638,857	31,638,857	0	
		合計	31,638,857	31,638,857	0	
【支出】		支出計(A)+(B)	31,638,857	27,858,651	3,780,206	
		施設管理費(A)	26,150,000	24,454,188	1,695,812	
	1	人件費	17,000,000	15,717,728	1,282,272	給与、賞与、役員手当、法定福利、雑給
	2	普通旅費	140,000	99,460	40,540	
	3	需用費	3,860,000	3,017,081	842,919	電気、水道、消耗品、修繕費
		修繕費		1,067,580		
		光熱水費		1,677,280		
		電気料		1,421,219		
		水道料		66,370		
		燃料(ボイラー)		189,691		
		消耗品		272,221		
	4	役務費	650,000	526,816	123,184	電話・テレビ、新聞、手数料、保険料
		通信料		328,242		
		手数料		133,064		
		保険料		65,510		
	5	使用料・賃借料	800,000	773,828	26,172	電気自動車他
	6	委託料	1,800,000	2,151,970	-351,970	清掃・保守点検等
	7	備品購入費	200,000	227,880	-27,880	減価償却費、展示用レプリカ他
	8	租税公課	1,500,000	1,938,925	-438,925	消費税等
	9	研修費	200,000	500	199,500	
		事業費(B)	5,488,857	3,404,463	2,084,394	
		事業小計	3,110,000	3,404,463	-294,463	
	1	特別旅費	0	0	0	
	2	需用費	1,260,000	1,280,677	-20,677	事業消耗品、印刷製本費等
		消耗品費		210,816		
		食糧費		53,000		
		事業費		9,750		
		その他		12,800		会場使用料
		印刷製本費		994,311		イベントカレンダー、チラシ作成、コピー使用料、記念誌等
	3	役務費	850,000	924,176	-74,176	輸送費、広告費
		輸送料		71,176		メール便
		広告料		853,000		広告掲載料
	4	報償費	1,000,000	1,199,610	-199,610	スタッフ、指導員、講師謝金
5	予備費	2,378,857	0	2,378,857		
	合計	31,638,857	27,858,651	3,780,206		
【営業利益】			0	3,780,206		
【営業外収益】	受取利息		0	121		
	雑収入			1,415		
	合計		0	1,536		
【営業外費用】				0		
【経常利益】			0	3,781,742		
【特別利益】				0		
税引前純利益				3,781,742		
法人税、住民税及び事業税				65,498		
当期純利益				3,716,244		
前期繰越利益				12,263,665		
当期末処分利益				15,979,909		